

共聴／ケーブル地域におけるワンセグのあり方に関する検討会設置要綱（案）

1 名称

本会は、「共聴／ケーブル地域におけるワンセグのあり方に関する検討会」（以下「検討会」という。）と称する。

2 目的

平成18年12月1日に地上デジタル推進全国会議が公表したデジタル中継局リストにおいて、「共聴／ケーブル」又は「共聴／ケーブル(検討中)」となっている地域において移動体向けに非常災害情報等を伝達する手段の実現に向け、低廉かつ効率的な中継局整備に関する方策を明らかにすることを目的とする。

3 検討項目

- (1) デジタルテレビ中継局の整備に関する現状と課題
デジタルテレビ中継局の整備に関する現状と課題について整理を行う。
- (2) 地方自治体及び利用者のニーズの把握
「共聴／ケーブル」地域を抱える地方自治体及び一般ユーザ（携帯・車の利用者）に対してアンケート調査を実施し、利用者のニーズを把握する。
- (3) 携帯端末向けサービスの提供方式に関する調査・検討
 - ① 「共聴／ケーブル」地域において、移動受信や携帯端末向けサービス（以下「ワンセグ」という。）を実施することとした場合にどのような方策が適しているか比較検討を実施する。
 - ② 実証実験を行い、必要な基礎データの取得を行う。
- (4) 導入に当たっての制度的な課題の検討
「共聴／ケーブル」地域において、ワンセグを実施する場合の法制度的な課題について整理を行う。

4 構成

- (1) 検討会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 検討会は、必要に応じて作業部会を置くことができる。

5 運営

- (1) 検討会には、座長1名を置き、構成員の互選によりこれを定める。
- (2) 検討会には、副座長2名を置き、座長が指名する。
- (3) 検討会は座長が招集し主宰し、座長の不在の時は、副座長が代行する。
- (4) 検討会の運営に関し、必要な事項は、検討会において定める。

6 設置期間

検討会は、設置の日から検討会で定める日（平成20年3月の日を予定する。）までの間設置する。

7 事務局

検討会の事務局は、総務省北陸総合通信局情報通信部放送課及び外部請負者が行う。

「共聴ノケーブル地域におけるワンセグのあり方に関する検討会」構成員名簿

(敬称略・五十音順)

猪澤	伸悟	株式会社KDDI 研究所 開発センター 執行役員
内田	普博	株式会社東芝 北陸支社 放送担当参事
宇野	文夫	国立大学法人金沢大学 社会貢献室客員教授 地域連携コーディネーター メディア・プロデューサー
大家	裕	日本放送協会 金沢放送局 技術部長
金岡	潤一	社団法人 日本ケーブルテレビ連盟北陸支部 事務局長
河合	和哉	パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社 技術渉外・情報管理グループ 技術渉外・標準化推進チーム チームリーダー
河内	毅彦	アンリツ株式会社 計測事業統轄本部 MCA1 課長
北村	雅矩	福井放送株式会社 取締役技術局長
栗林	洋介	富山県 経営企画部情報政策課長
清水	光男	株式会社テレビ金沢 常務取締役報道制作局長 (兼) 技術局長
鈴木	秀夫	八木アンテナ株式会社 通信・放送事業部通信・放送設計部長
舘	和生	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ北陸 ソリューションビジネス部 システム企画担当課長
中川	邦彦	ソフトバンクモバイル株式会社 関西技術統括部無線建設部建設課担当課長
中野	慎夫	富山県立大学 工学部主任教授
長野	勇	国立大学法人金沢大学 理事・副学長
野路	雅博	福井県 総務部情報政策課長
林	倫也	マスプロ電気株式会社 開発部1G係長
藤巻	健一	ソニー株式会社 コアテクノロジー開発本部RF・信号処理開発部 放送RF技術課統括課長
舟渡	征男	北日本放送株式会社 取締役技術局長
曲淵	正敏	日本無線株式会社 通信機器事業本部放送機ユニット部長
三原	良和	三洋電機株式会社 研究開発本部 デジタルシステム研究所 ユビキタスネットワーク研究部長
渡辺	竜一郎	石川県 企画振興部情報政策課長